

# 長野県経済の現状と今後の方向性

～「長野県丸」はどう舵を切るべきか～

長野市岡田178-13八十二別館3階  
TEL 026-224-0508  
E-mail yoshinori.ozawa@neri.or.jp  
HP <http://neri.or.jp/>

長野経済研究所  
調査部長 小澤吉則

All Rights Reserved , Copyright (C) 財団法人長野経済研究所2011

## ◆ 本日の講演の概要 ◆

1. 長野県産業の姿と課題
2. 現状のまま進んだ場合の2020年の長野県産業
3. その厳しい情勢を襲った東日本大震災
4. 2011・2012年度経済予測を見ると
5. 中長期的な課題と向かうべき方向性
6. 今後に向けての具体的な構想

## 6. 今後に向けての具体的な構想

### 1. 外貨を獲得できる競争力のある輸出産業を興していく

#### 戦略1：新興国に勝てる分野で勝つ

- 開発・素材・サービス分野への注力
- 極めて特殊なニッチデバイスへの注力

大前提として  
六重苦からの  
開放を！

#### 戦略2：新興国と闘う土俵をズラす

- 次世代産業転換「健康・医療」、「環境・エネルギー」、「次世代交通」「ICT産業」とそのために必要な知的拠点整備
- 地域資源のブランド化による「長野ブランド」の創造、輸出

### 2. 域内中小企業の競争力をつけること

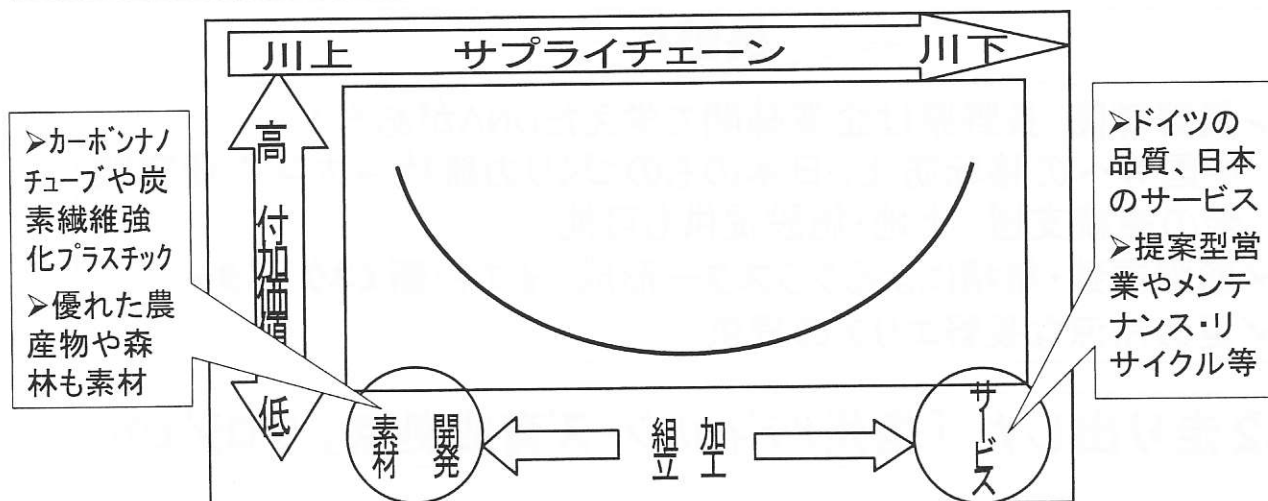
#### 戦略3：新興国にないモノを強化する

- 中小企業各社の経営力強化（提案型企業への脱皮）
- 中小企業の連携強化による生き残り、発展
- 高度技術者・技能人材の育成

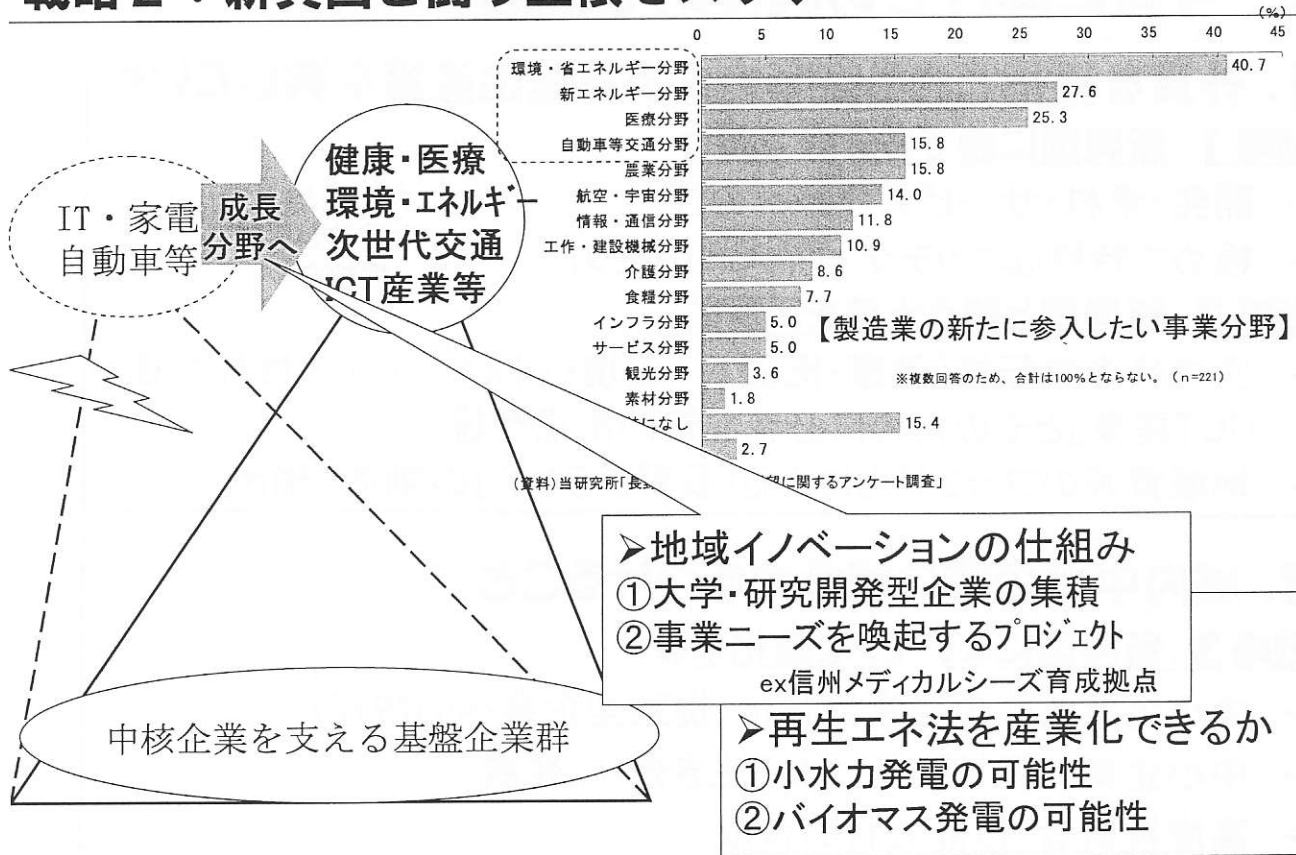
All Rights Reserved, Copyright (C) 財団法人長野経済研究所2011

### 戦略1：新興国に勝てる分野で勝つ

- 電子機械産業のようにオープン化が進んだ産業分野では、付加価値がサプライチェーンの上流の素材・開発や下流のサービス分野などで高まり、中間の加工組立で低下する傾向にある。
- このスマイルカーブが語るように、今後の長野県ものづくりは、ニッチで特殊なデバイス以外は「素材」「開発」、もしくは「サービス」分野に軸足を移していかななくては生きていけない。



All Rights Reserved, Copyright (C) 財団法人長野経済研究所2011



(資料)『長野県産業のグランドデザイン構築に向けて』『経済月報4月号』(長野経済研究所) All Rights Reserved, Copyright (C) 財団法人長野経済研究所2011

## 地域イノベーションの仕組み ①大学・研究開発型企业集積 39

- 今回の震災が訴えかけるもの～分散の視点
- **長野県の立ち居地の認識**
  - ✓ 関東圏・中京圏からの近接性。厚い基盤技術・ものづくりの集積
  - ✓ 豊富な太陽光、水力、地熱など資源、自然環境
  - ✓ 各原発から約120km以上離れている大町市：柏崎刈羽(新潟県)、志賀(石川県)120km、浜岡210km、福島第一300km

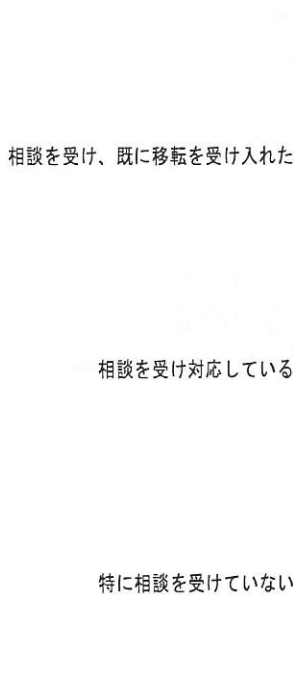


- **長野疎開**：長野県は企業疎開で栄えたDNAがある！
  - 中国等への移転防止、日本のものづくり力維持⇒大学の研究開発の継続支援、土地・施設提供も可能
  - ✓ 頭脳誘致・集積によるクラスター形成、省エネ・新エネクラスター
  - ✓ 夏の冷涼な長野エリアの提供

## ②走り出した「信州メディカルシーズ育成拠点」プロジェクト

～77市町村にお聞きし、29市町村よりの回答から～

企業の移転受け入れに関する相談



➤福島県いわき市の計器部品製造「幸洋通信」が大町市に一部機能を移転。福島第1原発の事故後、放射能汚染の風評被害を懸念する取引先から福島県外への疎開を求められ、周辺のどの原発からも100キロ以上離れている立地から決断。

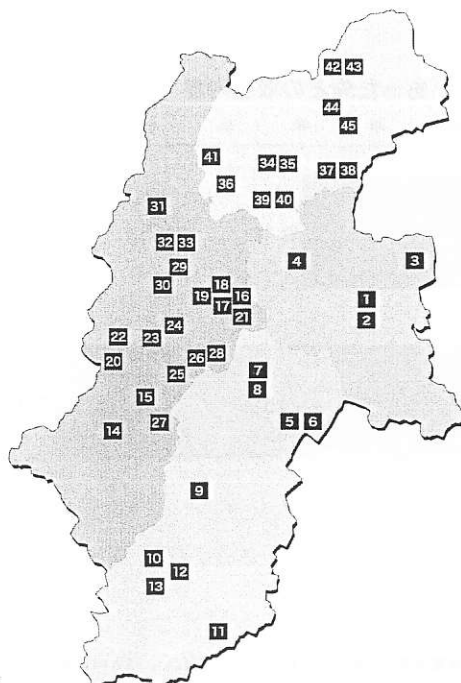
➤大町市のプリサイズ通信の20年来の取引先孝任(こうにん)(いわき市)、震災原発事故でいわき市での工場再開のめどが立たず、自社工場の一角提供、事業再開。

(資料)「信濃毎日新聞」(2011年6月11日朝刊)、各自治体HP参考

(資料)「東日本大震災による影響に関する緊急アンケート」(長野経済研究所)

All Rights Reserved , Copyright (C) 財団法人長野経済研究所2011

長野ブランドへ



【長野県製品開発支援センターの成果事例】

1 安養寺らーめん	24 ウッドプランター
2 藍の種栽培染色セット	25 黒ぶどう商品
3 MONODANE信州	26 ペーパーウェイト
4 ミズコトの開発	27 木曾蒔絵腕時計NICHIGETSU
5 古代米地ビール・古代米切りもち	28 日本酒「吟臥」シリーズ
6 ルバーブジャム	29 「信濃黒」黒豆商品
7 諏訪湖鮎餅	30 浅川さんちのお米
8 光学機器ブランド	31 北アルプス山麓ブランド商品
9 南信州ビール	32 紅梅漬かんぴょうしょうゆ漬
10 シルクスカーフ	33 池田町カモミール テンペ味噌
11 鹿肉ペットフード	34 野菜クレープ、味みそ
12 温泉化粧水	35 りんごポスター
13 施設統一ブランド	36 限界集落一番 梅商品、漬けもの
14 開田の芝蓼豆腐	37 須坂「五ッ蔵」味噌
15 伝統産品を生かした製品開発によるブランド化	38 須坂みそすき丼
16 伝統技術の発信	39 無煙薪ストーブ
17 電子オルゴール	40 信州千曲ブランド
18 繭の新商品	41 農の花加工品
19 お弁当・ランチお助け隊	42 内山紙ランプシェード
20 から芋チップス	43 飯山蒔絵腕時計 Bi-Sai
21 Xスピーカー	44 たねなし巨峰、桃 シラップ漬、ジャム
22 風穴貯蔵酒のブランド化	45 ぼたんこしょうパンフレット
23 土壌改良材	

(資料)長野県製品開発支援センター「開発支援センターの成果事例」ホームページより

All Rights Reserved , Copyright (C) 財団法人長野経済研究所2011